

幣原喜重郎生誕150年記念事業

準備会発足会

幣原喜重郎が語る 9 条

平野三郎文書からみた真実 (幣原の秘書)

発足
記念
講演
会
が
変
更
に
な
り
ま
し
た

憲法9条の「戦争放棄・戦力の不保持」の発案は、マッカーサーではなく、幣原喜重郎が提案したことが明らかになりました。

その一つは、堀尾輝久東大名誉教授が憲政図書館で発見したマッカーサーの手紙。もう一つは1957年に始まった憲法調査会の依頼による、元幣原の秘書だった平野三郎が幣原の亡くなる10日前に聴き取ったメモ（いわゆる平野文書）です。

発足会では、平野文書を幣原氏と平野氏が語り合う場面を役者が演じて、皆さんと一緒に学びたいと思います。

当初、「記念事業準備会発足記念講演会」を(株)ドキュメンタリー工房の代表取締役、鈴木昭典様の講演を予定していましたが、鈴木様が体調を崩して講演ができなくなり、当日は予定を変更して、準備会発足会を行います。



幣原喜重郎 (写真: AP/アフロ)

日時：2018年6月1日(金)

PM6:30~8:30

場所：ルミエールホール (門真市民文化会館)

小ホール

参加費：無料

記念事業の趣旨

1872年(明治5年)9月13日に大阪・門真で生まれた幣原喜重郎氏は、戦前に外務大臣等を歴任しながら、1945年(昭和20年)に戦後初めての首相に任命されました。そして、日本国憲法の起草にあたって、マッカーサー元帥に「戦争廃棄・武力撤廃」を提言して、9条の成立に尽力しました。

2022年には生誕150年を迎えます。その記念すべき年に、幣原喜重郎の功績等をまとめ、門真のみならず、大阪、全国、世界へ幣原の意思を発信する記念事業を進めていきたいと考えています。

呼び掛け人：戸田 伸夫
(税理士)

連絡先：門真市幸福町23-13
門真民主センター内
06-6900-5471
090-4301-6219(戸田携帯)